

凡 例

- 1 この統計書は、県庁内各部課の資料及び関係官公署、団体等から集めた資料によって編集したものである。
- 2 本書は、原則として昭和56年（暦年・年度）の事実により集録し、これにより難しいものは、最近年次の調査事実をとり入れた。
- 3 数字の単位未満は、原則として四捨五入した。したがって、総計と内訳の数の計が一致しない場合もある。
- 4 統計表の説明は頭注に、資料の出所は脚注にかかげた。
- 5 特に注記しない限り年は暦年、年度は会計年度を示す。
- 6 本表にかかげた数字のうち、これまでに発表した数字と異なるものがあるときは、その後修正したためである。
- 7 統計表の市、郡、町、村は、原則として調査時の区域によった。
- 8 統計表中の符号の用法は、次のとおりである。

0単 位 未 満（四捨五入後）

—該当数字なし

...不詳・資料なし

△マ イ ナ ス

x統計法第14条による秘匿扱い